

東京 EAC 第 474 回・関西 EAC 第 469 回 2016 年度合同例会開催のご案内

- 開催日時 平成 28 年 9 月 9 日(金) 13:30~17:30
- 開催場所 株式会社 堀場製作所びわこ工場 HORIBA BIWAKO E-HARBOR
- アクセス JR 湖西線 比叡山坂本駅下車 〒520-0102 滋賀県大津市苗鹿 1 丁目 15-1
・バス 約 10 分 39 番 堀場循環日吉台行き 13:10 発 (堀場製作所正門前 下車)180 円
・タクシー 約 5 分 (料金は、ほぼ 690 円です)
- 例会担当幹事 CADIC 筒井氏 / KYOSOテクノロジー 神田氏

《例会テーマ》 情報管理

グローバル化、オープンイノベーションが常態化した昨今のものづくりの世界において、国内をコアにグローバルに展開されている最先端の情報管理事例と、コア技術の継承・革新を実現し、営業・開発・設計・生産・サービスの一体改革の拠点を新たに竣工された堀場製作所様の工場見学により情報管理についての研究を行う。

※プログラム内容及び発表者は予定であり変更になることがあります。

プログラム	発表内容
13:30~13:45	会長挨拶、事務局からの連絡事項、1F へ移動、写真撮影
13:45~15:20	【工場見学】 『HORIBA BIWAKO E-HARBOR』ご紹介と見学 DVD による紹介と、事業所見学
15:20~16:20	【研究発表 1】 関西 EAC 『ECM を活用した受注生産設計プロセス改革の取組み』 堀場製作所では、開発・生産拠点「HORIBA BIWAKO E-HARBOR」の稼働を機に、リードタイム 1/3、生産性 2 倍を目指して営業・開発・設計・生産・サービスの一体改革を進めています。その中の一つの取組みとして進めています、ECM を活用した受注生産設計プロセス改革について、具体的な事例を交えて紹介します。 株式会社 堀場製作所 開発本部 開発企画センター 開発プロセス改革部 R&D IT チーム 山本 朋弘 氏
16:20~17:20	【研究発表 2】 東京 EAC 『書類の条件別配付管理の紹介』 自社設計部品表システムと富士ゼロックスの書類作成システムの組み合わせにより、設変通知書等の配付を国内外の多くの配付先へ受取側の要求に合わせた抽出条件で、短納期で届けている事例を紹介します。 ヤマハ発動機株式会社 技術本部技術企画統括部 デジタルエンジニアリング部設計管理 G 高島 久 氏 富士ゼロックス株式会社 ソリューション・サービス営業本部 プロダクション・ソリューション・サービス部 西日本プロダクション技術部技術 3G 秋元 徹也 氏
17:20~17:30	連絡事項：次回例会案内
17:30~19:15	【懇親会】 HORIBA BIWAKO E-HARBOR 9F レストラン 堀場製作所様のご厚意により、琵琶湖を眼下に大変眺めの良い社内レストランにて懇親会を開催させていただきます。(懇親会会費 3,000 円予定)

※懇親会終了後、帰路のバスは堀場製作所事業所内からJR比叡山坂本駅までの直通で、19:32発と19:47発の乗車を予定しております。(そのバスでJRに乗りした場合、京都駅着はそれぞれ20:01、20:19着となります)

※懇親会に参加されない場合の帰路の直通バスは、堀場製作所事業所内18:02発となりますので、お急ぎの場合は事前にタクシーの予約が必要となりますので、担当幹事、事務局までお申し出てください。

- お問い合わせ 関西EAC 事務局長：河添俊幸(富士ゼロックス西日本株式会社) まで
Tel :06-6205-3471 toshiyuki.kawazoe@fxnn.fujixerox.co.jp